様式第17号の3(第43条関係)

|  |
| --- |
| 年　　月　　日　　　　出雲市消防長　　　　　　　　　　様住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　職業(職)　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　(所有者、管理者)火災損害届(車両、船舶、航空機、林野、その他) |
| 1 | り災日時 | 　　　　　　　年　　月　　日　　時　　分頃 |
| り災場所 | 　 |
| 2 | り災物件届出者との関係 | 　所有者　　管理者　　占有者 |
| ３　　車両 | 運転者氏名 | 　 | 車名・年式 | 　 |
| 用途別 | 　 | 購入年月 | 　 |
| 車両番号 | 　 | 購入金額 | 　 |
| 焼損見積額(円) | 水損見積額(円) | その他の損害見積額(円) |
| 　 | 　 | 　 |
| ４　船舶・航空機 | 船(機)長名 | 　 | 船(機)名 | 　 |
| 用途・船(機)種 | 　 | 購入年月 | 　 |
| トン数・船(機)籍 | 　 | 購入金額 | 　 |
| 焼損見積額(円) | 水損見積額(円) | その他の損害見積額(円) |
| 　 | 　 | 　 |
| ５　積載物 | 焼損物品名及び損害見積額　　　　　　　(円) | 水損物品名及び損害見積額　　　　　　　　(円) | その他の損害物品名及び損害見積額　　　　　(円) |
| 　 | 　 | 　 |
| り災物件の所有者(管理者)氏名 | 　 |
| 6 | 火災保険 | 車両・船舶・航空機 | 保険会社名 | 　 | 保険金額 | 万円 |
| 積載品 | 保険会社名 | 　 | 保険金額 | 万円 |
| ７林野 | 所有別 | 国有・県有・市有・財産区・私有・その他(　　　) |
| 種別 | 普通林・制限林 | 損害見積額 | 円 |
| 焼損物件の内訳 | 　 |
| ８その他 | 焼損物件名及び損害見積額　　　　　　　(円) | 水損物件名及び損害見積額　　　　　　　　(円) | その他の損害物件名及び損害見積額　　　　　(円) |
| 　 | 　 | 　 |
| り災物件の所有者(管理者)氏名 | 　 |
| 9 | 火災保険 | 林野・その他り災物件 | 保険会社名 | 　 | 保険金額 | 万円 |

注意事項

　1　この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

　2　この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。

　3　この届出は、り災した日から起算して5日以内に提出してください。

記入要領

(2の欄)　り災物件と届出者の関係は、当てはまるものを○で囲んでください。

(3の欄)　用途別は、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの種別を記入してください。

(4の欄)　用途は、はしけ、機帆船、客船、貨物船、タンカー、旅客機、観測機、練習機などの別を記入してください。

(5の欄)　り災物件の所有者、管理者氏名は、物件の所有者、管理者と届出者が異なる場合のみ、当てはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。

(7の欄)　(1)　所有別でその他に該当する場合は、(　　)内に具体的に記入してください。

　　　　 (2)　種別で制限林とは、法令によって制限を受ける保安林などをいいます。

　　　 　(3)　焼損物件の内訳は、立木の種類、焼損本数又は石数を記入してください。

　◎　不明な点の問い合わせ及び提出は、次の消防署へしてください。

○出雲消防署　0853―21―6926

○出雲西消防署　・本署　0853―43―8119

・佐田分署　0853―84―0915・多伎分署　0853―86―2149

○平田消防署　0853―63―5519

○大社消防署　0853―53―2373

○斐川消防署　0853―72―0800

調査担当者

　　　　　　　氏名

り災物件明細書

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 品名種別 | り災種別 | 購入年月 | 数量 | 単価 | 購入金額 | 損害見積額 |
| (記入例)冷蔵庫 | 商品、原材料製品、その他 | 焼損 | 20年3月 | 1 | 120,000 | 120,000 | 12,000 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 商品、原材料製品、その他 |  |  |  |  |  |  |
|  | 商品、原材料製品、その他 |  |  |  |  |  |  |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 商品、原材料製品、その他 |  |  |  |  |  |  |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 商品、原材料製品、その他 |  |  |  |  |  |  |
| 　 | 商品、原材料製品、その他 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 記入要領 | 損害見積額合計 | 　 |
| 　1　品名の欄は、テレビ、冷蔵庫、洋服タンス、机、水盤、ふとん、背広、和服等具体的に記入してください。なお、借家で内部造作した場合「内部造作」と記入してください。　2　り災種別の欄は、焼損、水損その他の別を記入してください。　　(1)　焼損とは、焼けたもの、熱で変質、変形したものなど。　　(2)　水損とは、消火するために、ぬれたもの、こわれたもの、よごれたものなど。　　(3)　その他とは、煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの、避難するときこわしたものなど。　3　損害見積額は、り災した物の時価を基準にして被害の程度により損害額を見積もってください。 |